



地域管理経営計画等の策定及び変更に係る意見を聴取

有識者懇談会を開催

「国有林野の管理経営に関する法律」等に基づき地域管理経営計画と国有林野施業実施計画の樹立及び変更に係る有識者懇談会を、2月28日に開きました。

2016年度は、遠賀川森林計画区(福岡署)をはじめとする5つの森林計画区での樹立、また、福岡森林計画区をはじめとする7つの森林計画区での変更が予定されていることから、これら森林計画区の経常樹立・変更に関し委員の皆様よりご意見をいただきました。懇談会では、冒頭、池田直弥九州

その後、九州大学大学院の吉田茂二郎教授に座長をつとめていただき、本年度は、「地域管理経営計画の策定等について」及び「当面重点を置いて取り組むべき課題について」の議題について論議いただき、それぞれ予定時間を超えてしまうほど、多くの意見をいただきました。



挨拶をする池田局長

1部では、委員の皆様から「伐採総量と更新面積の関係」「世界遺産と計画の関係」「主伐の増加理由」「天然更新を活用した多様な森林づくり」などについて意見が出され、活



座長の吉田教授

発な論議が行われました。2部では、「米軍の沖縄北部訓練場返還地をどう扱うのか」「熊本地震後も山地災害への警戒が必要」「綾プロを特区に」「観光立国は良いが、希少野生動物のロードキルやオーバーユースが課題」「国有林にゾーニングの見本を作ってほしい」などの活発な論議が行われました。

最後に吉永俊郎計画保全部長より「今後、委員の皆様からいただいた貴重なご意見を踏まえ、取り組みを更に強化する」との決意を申し上げ、有識者懇談会を終りました。

(担当：計画課)



有識者懇談会の模様



意見を述べる有識者委員

国有林材供給調整検討委員会を開く

〈現時点での供給調整は要しないとの検討結果〉

3月2日に、本年度4回目の「国有林材供給調整検討委員会」を開きました。

各委員がそれぞれの専門分野からの意見を述べあい「現時点での供給調整は要しない」との検討結果が出されました。各委員からの意見は次のとおりです。

○原木は昨年不足気味であったが、今年に入り出材は順調となり、1、2月は供給過剰気味であった。新たな需要の増加に供給側も対応しなければならぬが、再造林が課題となっており、樹種選定も含め従来のやり方を見直し、造林まで考えた素材生産の仕組み作りが必要。



検討委員会の模様

○原木の入荷、販売量が増えており、1、2月は前年度の110%強となった。B、C材の動きが活発で価格の底支えとなっている。素材生産量は増えたが再造林が進みづらい状況で、若年労働者は5年で半分は辞めてしまう。人材の定着の方法について考える必要がある。

○大きな需要増の動きはなく、近年珍しい落ち着いた状況となっている。南九州ではバイオマス用の価格を下けている地域が見受けられる。これまでのバイオマス中心の流れから、適正な流通に戻っていくのではと考えられ、これからは山土場での選別を強化していきたい。

○昨年末は製品需要が順調で欠品しないよう取り組んだが、トラック不足から施工現場が遅れた結果、年が明けても需要は落ちている。季節要因が大きい。年度末に出材が集中しないよう仕事の平準化を図ることが重要。住宅着工もターニングポイントを迎え、新年度の変化に着目し、非住宅部門の需要にも期待したい。

○KD材の落ち込みはないが、グリーン材が少し落ち込んでいます。KD材を主に使用する大手ハウスメーカーを中心に材が動いていると考えられる。南九州の原木入荷は順調だが、価格は2月に入って徐々に下がっている。

○依然として合板が不足しているが、ここきて若干トーンダウンした。原木不足が続いており、B材単価は昨年夏頃と比べて1500円ほど高く、輸出が好調で合板用と価格面で競合している。原木供給を続けていくことが必要。

○製紙業界は印刷、新聞用紙が右肩下がり2年続けて需要減となった。バイオマス用の供給は4月から通常ペースとする計画である。素材生産、チップ製造、原木・チップ輸送で人手不足が問題となっている。

(担当)川地域木材情報分析官



意見を述べる各委員

マツ林で植樹体験

【大隅森林管理署】2月18日、東串良町立柏原小学校の児童とその保護者など約30人が参加して、東串良町内の洲崎国有林でクロマツの植栽を体験しました。当日は、当署からも森林官など3人が参加し、植え付の指導にあたりました。



植え付けの様子

洲崎国有林は、同町の海岸近くに造成されたマツ林であり、防風保安林として地域の生活環境を保護してきましたが、数年前のマツカレハによる被害などにより、広範囲にわたって枯損したことから、当署においてマツ林の再生事業を行っており、今回の植樹体験はその一角で行われました。



参加者全員で記念撮影

参加した子供たちは、当署職員の実演を見た後、小さな移植苗に心をこめて穴を掘り、苗木を傷つけないよう丁寧に植え付けていました。

植樹体験では合計130本の苗木が植栽され、植え付けを終えた児童からは「早く大きくなっほしい」「また見に来たい」などの感想が聞かれました。

また、植えた苗木が、マツを枯らす松くい虫に抵抗性を持つものだと教わり、将来のマツ林に関心を持ったようでした。

今回の植樹体験は、鹿児島県大隅地域振興局による「未来につながる森林環境教育事業」の一環として行われ、国有林をフィールドとして提供したものです。

鹿児島県では、今後も森林環境教育に力を入れていく方針であり、当署としても引き続き積極的に連携し、取り組んでいく考えです。

間伐推進コンクール表彰式を行う

◆優れた作業システムなどの取組事例を表彰◆

平成28年度国有林間伐推進コンクールの表彰式を九州森林管理局で行いました。

本コンクールは、国有林野事業における間伐などの発注事業や立木販売において、高い生産性や優れた作業システムなどの取組事例を表彰するもので、高効率かつ低コストな間伐などの普及や定着、推進に資することを目的として実施し、本年度で15回目を迎えました。



表彰式の模様

今年度は、株式会社永田林業（鹿児島県出水市）が実施した事例が林野庁長官表彰の優秀賞を、前田・愛林共同事業体（宮崎県えびの市・小林市）が実施した事例が九州森林管理局長表彰の優秀賞を受賞されました。

今年度の受賞のポイントとしては、株式会社永田林業は「従来方式の作業ラインに、伐倒、



受賞者の皆さんと

木寄、造材を一貫して実施できるロングリーチハーベスタを導入したラインを追加し、2ラインの作業とすることで全体の生産性を向上」また、前田・愛林共同事業体は「先行伐倒やハンドバケットの導入により集材・

（担当：資源活用課）

治山PR看板を設置

【大分森林管理署】このたび、大分署では、大分自動車道由布岳パーキングエリア内（上下線）に由布岳治山工事を解説する看板を設置しました。

由布岳の大規模な崩壊地は、1596年の慶長豊後地震とその後的大雨により発生したと伝えられています。

上流域の国有林を受け持つ大分森林管理署と下流域の民有林を受け持つ大分県とが連携して、治山ダムや山腹工などの治山施設を整備しています。

近年、度々襲来する台風や2012年7月の九州北部豪雨、16年4月の熊本地震による崩壊で大量の土砂が発生しましたが、これらの治山施設により捕捉さ



設置したPR看板

れ、下流の塚原集落への土砂流出を防止しています。さっそく看板に見入る人もおり、治山事業への理解が深まるのが期待されます。



看板に見入る観光客

桜の苗木を記念植樹

【大分西部森林管理署】2月26日、当署山国森林事務所管内下台国有林29ヶ林小班において、地域住民などが参加し、サクラの記念植樹を行いました。

中津市耶馬溪支所は、地域住民の方々などから、松原山（ひばるさん）に通ずる国有林内伐採跡地の林道沿で、景観保全を目的としたサクラの植林ついでにの相談をうけ、当署に要請されたことから、地域貢献の一環としてフィールドの提供を行ったところです。



職員と一緒に記念植樹

当日は、天候にも恵まれた穏やかな日差しの中、地域住民など18人に加え、中津市耶馬溪支所や請負事業体、当署職員も参加し、記念植樹を行いました。植樹に参加した方々は、今後も松原山周辺の景観保全活動に取り組みとともに、林道沿いに並ぶサクラの開花を、心待ちにしている様でした。ここ、下台国有林が所在する松原山に建立された正平寺は、約1400年前、正覚上人が開いたといわれる天台宗の寺で、ここで行なわれる「松原マツ」は、五穀豊穡を祈願する神仏習合の祭りで、700年の伝統を誇り、正平寺及び旧寺領であった山麓の上ノ川内、中畑、福土の三集落の信者によって執り行われ、地域内外から多くの方が訪れています。

人のうごき

四月一日付発令

- (研) 森林整備センター―森林業務部長
- 中村道人【業務管理官】
- 林野庁林政部長林政課管理官〔林政課課長補佐(人事総括)〕
- 堂本 整【総務企画部長】
- (研) 森林保健センター―保険総務部長
- 吉永俊郎【計画保全部長】
- 業務管理官
- 田口 護【四国局森林整備部長】
- 地域木材情報分析官
- 石神智生【宮崎南部署長】
- 総務企画部長
- 両角 実【林野庁計画課入札契約技術企画官】
- 計画保全部長
- 林 視【林野庁経営企画課国有林野総合利用推進室長】
- 林野庁林政部長林政課管理官
- 井堀秀雄【企画調整課長】
- 林野庁林政部長林政課監査官
- 岡本一孝【長崎署長】
- 近畿中国局石川森林管理署長
- 川上伸一【治山課長】
- 長崎森林管理署長
- 秋山郁男【大分西部署長】
- 大分西部森林管理署長
- 益田健太【林野庁研究指導課課長補佐】
- 西都児湯森林管理署長
- 金井正典【関東局伊豆署長】
- 宮崎森林管理署都城支署長
- 前杉成美【森林整備部企画官】
- 宮崎南部森林管理署長
- 安達寛己【四国局森林整備課長】
- 屋久島森林管理署長
- 川畑充郎【四国局愛媛署長】
- 総務課長
- 古閑博行【森林整備課長】
- 企画調整課長
- 勝沼太志【林野庁経営企画課経営企画官】
- 保全課長
- 矢島欣也【鹿児島署次長】
- 治山課長
- 山下和也【治山技術専門官】
- 森林整備課長
- 山部義臣【都城支署長】
- 企画調整課監査官〔総務課付〕
- 岩下降徳【熊本署次長】
- (独) 水資源機構朝倉総合事務所付兼筑後川局審議役
- 黒木興太郎【流域管理指導官】
- 総務企画部専門官〔契約適正化担当〕
- 寺本 勝【(研)九州育種場】
- (研) 林木育種センター―九州育種場連絡調整課長
- 森本 明【森林整備部企画官】
- 森林整備部企画官〔間伐推進担当〕
- 都城支署駐在
- 有園敏行【福岡署次長】
- 森林整備部企画官〔技術開発担当〕
- 林 友和【林野庁業務課測定専門官】
- 森林整備部企画官〔供給戦略担当〕
- 鎌田敏雄【森林整備部企画官】
- 森林整備部企画官〔木材需給対策担当〕
- 木林静夫【沖縄署次長】
- 流域管理指導官
- 井野常雄【(独) 水資源機構】
- 自然遺産保全調整官
- 佐藤敏郎【佐賀署次長】
- 治山技術専門官
- 赤星良治【森林整備部企画官】
- 治山課流域保全治山対策専門官
- 山村晃弘【東北局治山課災害対策専門官】
- 屋久島森林生態系保全センター―所長
- 古市真二郎【森林技術・支援センター―所長】
- 西表森林生態系保全センター―所長
- 廣田忠善【大分署次長】
- 森林技術・支援センター―所長
- 山下義治【屋久島森林生態系保全センター―所長】
- 福岡森林管理署次長
- 一口哲美【治山課課長補佐】
- 佐賀森林管理署次長
- 古島勝美【長崎署次長】
- 熊本森林管理署次長
- 長瀨 直【北薩署次長】
- 熊本南部森林管理署次長
- 下田勝也【屋久島署次長】
- 大分森林管理署次長
- 濱田辰広【熊本南部署次長】
- 宮崎北部森林管理署次長
- 桑原英隆【宮崎北部署森林技術指導官】
- 鹿兒島森林管理署次長
- 杉野隆二【鹿児島署総括事務管理官】
- 北薩森林管理署次長
- 宮崎健次【宮崎北部署次長】

◆転任挨拶◆お世話になりました



前 業務管理官
中村 道人

昨年4月、15年ぶりに九州で仕事をさせていただくことになり、楽しみに着任いたしました。

1年で異動ということになり、短い期間ではありましたが、局署の皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。

この間、熊本地震はじめ、豪雨災害、台風災害等もあり、職員の皆様にはご苦労をおかけしたと思いますし、緊急時の適切な対応をいただき、感謝申し上げます。地元の理解があつての

国産林ですので、地域の復興に向けて、引き続き、尽力をお願いいたします。

また、「民国連携」は、それ自体が目的ではなく、国有林の業務を通じて、地域の課題解決に貢献するということです。この点についても、池田体制の下、これからの九州局の10年を創るという気概をもって取り組んでいただければと思います。

全署を訪問して挨拶をさせて

いたたくこともできませんでしたが、休日には、各署の管内の山に35日山行させていただき、楽しく過ごさせていただきました。

職員の皆様には、更に「光輝く」九州局への発展に向け、持てる力を発揮していただければと期待しています。併せて、皆様のご健勝とご多幸を祈念し、転任の挨拶とさせていただきます。

◇退職挨拶◇ お世話になりました



前 地域木材情報分析官 狩野 誠

3月末で定年退職となり、九州森林管理局では計画課、北薩署も合わせて通算6年間勤務させて頂いていただきました。この3年間は、変化が著しい九州の木材産業を巡る状況へ対応する国有木材の供給調整対策

の業務に外部委員の方々や関係職員の協力を得て取り組むことができた大変ありがとうございました。九州の状況の変化は全国に先んじていると言われており、今後とも、九州局の積極的な取り組みに期待するとともに、皆様方のご健勝をお祈り申し上げ、御礼の挨拶とさせていただきます。

屋久島森林管理署次長

岩本清文【総務課研修主任官】

沖繩森林管理署次長

永田 豊【保全課課長補佐】

治山課災害対策専門官

吉田真佐也【鹿児島署総括地域林政調整官】

林政調整官

企画調整課課長補佐

高木勝一【企画調整課企画官】

經理課課長補佐

渡邊健一郎【熊本署総括事務管理官】

理官

保全課課長補佐

石原健司郎【保全課鑑定官】

治山課課長補佐

田代美喜夫【鹿児島署総括治山技術官】

技術官

総務課課長補佐(福利厚生担当)

金田伸也【総務課施設係長】

技術普及課課長補佐

小糸照雄【総務課人事係長】

総務課研修主任官

岩下哲博【企画調整課課長補佐】

企画調整課企画官(情報処理担当)

山崎勇勝【屋久島森林生態系保全センター生態系管理指導官】

屋久島森林生態系保全センター生態系管理指導官

奥村 克【大分署総括事務管理官】

保全課鑑定官

三吉康治【沖繩署総括森林整備保全課測定技術指導官】

後藤 毅【技術普及課課長補佐】

治山課設計指導官

松岡良二【治山課企画係長】

技術普及課技術開発主任官

真井 正【森林整備課造林係長】

企画調整課企画調整係長

佐藤 剛【林野庁】

企画調整課林政推進係長

江上麻里子【林野庁】

総務課人事係長

木村嘉彦【企画調整課企画調整係長】

下村裕治【宮崎南部署主任事務管理官】

志田明子【大分西部署主任事務管理官】

經理課業務推進官

濱口絵里奈【関東局業務推進官】

保全課財産管理係長

花田孝文【保全課計画処分係長】

保全課計画処分係長

森 浩之【福岡署首席森林官】

保全課測定係長

西 文彦【熊本南部署首席森林官】

間宮 学【熊本南部署総括治山課企画係長】

技術官

治山課民有林治山係長

谷口正美【治山課保安林係長】

治山課保安林係長

山部勝範【宮崎署森林整備官】

西表森林生態系保全センター専

門官

坂口 繁【総務課共済組合係長】

森林整備課造林係長

松下俊二【熊本署主任森林整備官】

資源活用課生産係長

中島純也【資源活用課企画係長】

計画課生態系保全係長

猪島浩晴【技術普及課技術開発主任官】

保全課企画係長

猪島真田美【熊本署森林整備官】

治山課治山技術官

和田治仁【治山課国有林治山係長】

治山課治山技術官

佐藤修治【西都児湯署治山技術官】

資源活用課企画係長

有村佳将【研】森林総合研究所

資源活用課課取獲係長

後藤善史【都城支署森林整備官】

技術普及課緑の普及係長

上田益大【研】森林総合研究所

森林技術・支援センター企画係長

濱田 巧【福岡署森林官】

長崎署森林技術指導官

鹿田純吉【佐賀署総括森林整備官】

熊本南部署森林技術指導官

橋口康朗【近畿中国局】

大分西部署森林技術指導官

甲斐孝生【長崎署森林技術指導官】

宮崎北部署森林技術指導官

野口安男【宮崎南部署総括森林整備官】

西都児湯署森林技術指導官

大岩根強【宮崎南部署総括事務管理官】

宮崎南部署森林技術指導官

郷原寛美【大隅署森林技術指導官】

大隅署森林技術指導官

瀬戸 寛【大隅署総括事務管理官】

沖繩署森林技術指導官

曲瀬川淳一【林野庁】

鹿児島署総括地域林政調整官

福山拓也【沖繩署森林技術指導官】

福岡地域林政調整官

興和喜夫【經理課課長補佐】

熊本署総括事務管理官

酒井昭則【熊本署地域統括森林官】

大分署総括事務管理官

山本克郎【大分署主任事務管理官】

宮崎署総括事務管理官

深田隼人【総務課課長補佐】

宮崎南部署総括事務管理官

高津忠孝【西都児湯署総括森林整備官】

鹿児島署総括事務管理官

小野貴行【宮崎署総括事務管理官】



前 総務企画部長
堂本 整

平成27年4月2日、桜満開の

◇転任挨拶◇お世話になりました

熊本に5年ぶりに着任したのが、つい先日のように思われます。総務企画部長としてお世話になった2年間では、なんとと言っても昨年4月の熊本地震を経験したことが、最も大きな出来事でした。今振り返ると、地震発生後約1ヶ月は、大きな余震が

連続する中、無我夢中で各種情報の収集や近隣の小中学校も含め避難されてきた住民への対応等に奮闘し、あっという間に過ぎたような気がします。今回が2回目の九州局勤務でしたが、森林・林業、木材産業を取り巻く情勢が大きく変化しつつあるこの時期に、何事にも前向きに取り組みうとする職員のみなさんと公私ともに楽しく

過ごさせていただいたことが、自身にとって大きな財産になりました。九州の森林・林業、日本の森林・林業の牽引役として、九州森林管理局が益々発展することにも、熊本地震からの一日も早い復旧、復興を心から願ひ、転任及びお礼のご挨拶とします。大変お世話になりました。ありがとうございました。

- 宮崎南部署事務管理官 井上祐輔【佐賀署森林官】
- 北薩署事務管理官 高岡勝美【屋久島署事務管理官】
- 大隅署事務管理官 宮下尚己【大隅署森林整備官】
- 大分西部署事務管理官 今井 隆【都城支署森林官】
- 福泉裕介【大分西部署森林官】
- 西都児湯署事務管理官 久保和幸【宮崎南部署地域技術官】
- 大隅署主任森林整備官 熊本南都署主任森林整備官
- 吉岡直人【都城支署森林整備官】
- 熊本南都署主任森林整備官
- 長崎署主任森林整備官 橋本賢一【佐賀署主任森林整備官】
- 山口辰郎【北薩署首席森林官】
- 佐賀署主任森林整備官 白坂 進【宮崎署主任事務管理官】
- 福岡署主任森林整備官 嶋 徹矢【技術普及課緑の普及係長】
- 福岡署主任森林整備官 白石裕次【長崎署主任事務管理官】
- 大隅署主任事務管理官 水本利香【熊本南部署事務管理官】
- 鹿兒島署主任事務管理官 平田和之【宮崎北部署主任事務管理官】
- 福岡署主任事務管理官 長崎署主任事務管理官 牧瀬和孝【長崎署主任森林整備官】
- 熊本南部署主任事務管理官 熊本南部署主任森林整備官 淀水義文【熊本南部署森林整備官】
- 大分西部署主任事務管理官 古村健児【北薩署森林整備官】
- 大分署主任事務管理官 鈴木 誠【福岡署主任事務管理官】
- 宮崎北部署主任事務管理官 大倉浩一【熊本南部署主任事務管理官】
- 宮崎署主任事務管理官 河本正人【宮崎署治山技術官】
- 宮崎南部署主任事務管理官 宮崎南都署主任森林整備官
- 鹿兒島署主任地域林政調整官 田上 誠【長崎署総括治山技術官】
- 山崎 武【福岡署主任森林整備官】
- 鹿兒島署主任森林整備官 加藤省三【宮崎署森林整備官】
- 西都児湯署主任森林整備官 大石成人【都城支署森林官】
- 宮崎北部署主任森林整備官 大塚 磨【宮崎署森林官】
- 宮崎北部署主任森林整備官 西都児湯署主任森林整備官
- 鹿兒島署主任森林整備官 山崎 武【福岡署主任森林整備官】
- 大隅署主任森林整備官 友栗 誠【大隅署首席森林官】
- 沖繩署主任森林整備官 藤本順也【福岡署事務管理官】
- 屋久島署主任治山技術官 浅尾純治【佐賀署治山技術官】
- 熊本南都署事務管理官 今井 隆【都城支署森林官】
- 大分西部署事務管理官 福泉裕介【大分西部署森林官】
- 西都児湯署事務管理官 久保和幸【宮崎南部署地域技術官】
- 鹿兒島署主任地域林政調整官 田上 誠【長崎署総括治山技術官】
- 山崎 武【福岡署主任森林整備官】
- 鹿兒島署主任森林整備官 古庄誠司【北薩署総括治山技術官】
- 大隅署総括治山技術官 山下裕之【都城支署総括治山技術官】
- 長崎署総括治山技術官(眉山治山事業所併任) 田上 誠【長崎署総括治山技術官】
- 鹿兒島署総括治山技術官 古庄誠司【北薩署総括治山技術官】
- 鹿兒島署総括治山技術官 河野康治【屋久島署主任治山技術官】
- 北薩署総括治山技術官 福田貴史【治山課設計指導官】
- 宮崎署総括治山技術官 福田貴史【治山課設計指導官】
- 大分西部署総括治山技術官 井 孝好【大分西部署総括治山技術官】
- 大分署総括治山技術官 山部秀巳【大分署総括治山技術官】
- 大分西部署総括治山技術官 外山三男【西都児湯署主任森林整備官】
- 大隅署総括事務管理官 佐賀署総括森林整備官 鞭馬一郎【大分西部署総括森林整備官】
- 大隅署総括事務管理官 村上利晴【保全課測定技術指導官】
- 西都児湯署総括森林整備官 大童伸博【資源活用課生産係長】
- 都城支署総括森林整備官 寺田雄一郎【大隅署主任森林整備官】
- 宮崎南部署総括森林整備官 沖繩署総括森林整備官 武原龍行【保全課測定係長】
- 熊本南都署総括治山技術官 甲斐誠一【治山課民有林治山係長】

◆転任挨拶◆お世話になりました



前 計画保全部長
吉永 俊郎

この度の人事異動で（研）森林研究・整備機構森林保険センターへ転勤することになりました。九州局はわずか2年間の勤務でしたが皆様には大変お世話になりました。

鹿児島で生まれ育った私ですが、初めての九州局勤務でしたので、最初は少々不安や戸惑いもありましたが、明るく前向きな職場の雰囲気緊張感もすぐに解け、楽しく仕事をすることができました。

この間いろいろなことがありました。奄美・琉球の世界遺産登録に向けた動き、口永良部、桜島、阿蘇など火山活動の活性化、熊本地震や台風・豪雨等による災害、沖縄の米軍北部訓練

場の一部返還、シカ・松くい虫等の野生鳥獣被害、そして相次ぐ個別案件など多岐に渡りました。

全て円満解決というわけではありませんでしたが、局幹部のご指導をはじめ関係職員のご協力のおかげで一定の成果等を上げることができたものと感謝しております。

プライベートでは健康管理に気をつけながら単身生活を満喫しました。予定のない日はスポーツジムに通い体を動かすようにしていたので、健康診断の結果

も良くなりました。休日は鈍行列車などを利用してJR九州ウォーキングなどのイベント等に参加。名所旧跡等を歩き回り、素晴らしい九州の自然や文化に触れることができました。実家も近くなったので少々親孝行もできたかなと思います。

いろいろな課題が残る中での異動は、心苦しく、また充実した日々を過ごした九州の地を去るのは大変名残惜しいですが、九州局の前向きに取り組む姿勢をもって新しい職務に取り組んでいきたいと思えます。

長崎署首席森林官
秋吉新二【大分西部署首席森林官】

熊本署首席森林官
下大迫伸一【保全課財産管理係長】

熊本署首席森林官
岩下春記【長崎署首席森林官】

熊本南部署首席森林官
松崎正一【熊本南部署主任森林整備官】

熊本南部署首席森林官
藤井正明【熊本南部署森林官】

熊本南部署首席森林官
川野博之【宮崎北部署主任森林整備官】

熊本南部署首席森林官
大久保重孝【宮崎北部署首席森林官】

大分西部署首席森林官
武藤良助【福岡署主任森林整備官】

大分署首席森林官
上村徳光【大分署首席森林官】

大分署首席森林官
佐藤昭晴【宮崎北部署治山技術官】

大隅署事務管理官

木崎慎一【大分西部署事務管理官】

屋久島署事務管理官

梅木 剛【北薩署事務管理官】

福岡署森林整備官

石本敏隆【大分署治山技術官】

福岡署森林整備官

高本宗昭【宮崎北部署森林官】

熊本南部署森林整備官

中山俊和【福岡署森林整備官】

熊本署森林整備官

藏原 剛【宮崎南部署森林整備官】

大分署森林整備官

後藤誠也【熊本署森林整備官】

大分署森林整備官

上之段斗波【大隅署森林官】

西都児湯署森林整備官

長口棟博【北薩署森林整備官】

宮崎署森林整備官

井 崇行【資源活用課収獲係長】

宮崎署森林整備官

歌野国光【大隅署森林官】

都城支署森林整備官

水本博充【北薩署森林官】

都城支署森林整備官

吉田貴博【鹿児島署森林整備官】

宮崎南部署森林整備官

藏富英典【西都児湯署森林整備官】

北薩署森林整備官

歌野昭彦【大隅署森林整備官】

北薩署森林整備官

北薩署森林整備官

松永恭一【熊本南部署森林整備官】

宮崎署森林整備官

大隅署森林整備官

古閑義郎【大分署森林整備官】

佐賀署治山技術官

峯 良彦【福岡署治山技術官】

長崎署治山技術官（眉山治山事業所併任）

栗林潤一【大隅署事務管理官】

熊本署治山技術官

野田祐治【長崎署治山技術官】

宮崎北部署治山技術官

村上 学【長崎署治山技術官】

宮崎南部署治山技術官

笹原秀司【熊本署治山技術官】

長崎署治山技術官

吉田幸一【宮崎南部署治山技術官】

宮崎署治山技術官

熊本署地域統括森林官

阿南一義【宮崎北部署地域統括森林官】

森林官

大分署地域統括森林官

山本純也【大分西部署森林技術指導官】

宮崎北部署地域統括森林官

吉田弘幸【都城支署地域統括森林官】

林官

都城支署地域統括森林官

金津圭介【都城支署総括森林整備官】

北薩署地域統括森林官

和田誠二【鹿児島署首席森林官】

福岡署首席森林官

森永敏朗【熊本署首席森林官】

福岡署首席森林官

福岡署首席森林官

福岡署首席森林官

森 利幸【宮崎北部署首席森林官】

宮崎北部署首席森林官

宮崎北部署首席森林官

宮崎北部署首席森林官

宮崎北部署首席森林官

宮崎北部署首席森林官

宮崎北部署首席森林官

宮崎署首席森林官

東 敬介【森林技術・支援セソ
々一企画係長】

宮崎署首席森林官

倉本雅則【宮崎北部署主任森林
整備官】

都城支署首席森林官

入江和浩【熊本南部署首席森林
官】

北薩署首席森林官

吉海裕和【熊本南部署首席森林
官】

北薩署首席森林官

宮田耕作【大隅署首席森林官】

鹿兒島署首席森林官

中間文博【鹿兒島署主任森林整
備官】

大隅署首席森林官

柏木正美【宮崎北部署主任森林
整備官】

大隅署首席森林官

木村 通【大隅署主任事務管理
官】

福岡署森林官

日隈俊幸【福岡署森林整備官】

長崎署森林官

真野康彦【長崎署森林官】

長崎署森林官

松井弘喜【長崎署森林官】

熊本署森林官

山部紗耶佳【西都児湯署事務管
理官】

熊本南部署森林官

橋本敏一【北薩署森林官】

大分西部署森林官

大久保和人【大分西部署地域技
術官】

大分署森林官

菅 和光【宮崎南部署森林官】

宮崎北部署森林官

岡田伸一【宮崎北部署森林官】

西都児湯署森林官

田中善成【西都児湯署森林官】

宮崎署森林官

谷山亜紀子【都城支署森林官】

新規採用者紹介

☆一般職(大卒)

中村 陵(森林整備課)

大城千英(資源活用課)

柘田明莉(技術普及課)

山田 協(熊本署)

山口利明(熊本南部署)

庄司拓平(大分署)

石綿深志(宮崎署)

東條衣里子(宮崎署)

乗富真理(宮崎南部署)

小笹恵実(北薩署)

池田一穂(屋久島署)

西田卓矢(沖繩署)

☆一般職(高卒)

田吹涼太(大分署)

藤山 樹(沖繩署)

都城支署森林官

柿田憲司【宮崎署森林官】

都城支署森林官

米丸栄輝【都城支署森林官】

都城支署森林官

高木一将【鹿兒島署森林官】

宮崎南部署森林官

藤井佑介【大分署森林官】

北薩署森林官

中村英之【宮崎南部署森林官】

大隅署森林官

本田師久【沖繩署森林整備官】

大隅署森林官

岩下清美【沖繩署森林官】

沖繩署森林官

高倉博文【大分署森林整備官】

北薩署地域技術官

立久保さとみ【北薩署地域技術
官】

福岡署地域技術官

濱本敬士【大隅署地域技術官】

宮崎北部署地域技術官

関矢敬介【東北局】

西都児湯署地域技術官

坂本徹也【西都児湯署地域技術
官】

西都児湯署地域技術官

椎葉智史【西都児湯署地域技術
官】

宮崎署都城支署地域技術官

園田節朗【都城支署地域技術
官】

宮崎南部署地域技術官

古川拓也【森林整備課】

北薩署地域技術官

川畑勇二【北薩署地域技術官】

鹿兒島署地域技術官

谷端美菜子【鹿兒島署地域技術
官】

企画調整課係員

渋谷昂大【林野庁】

計画課係員

伊藤 翼【林野庁】

治山課係員

洲上翔吾【宮崎北部署地域技術
官】

技術普及課係員

北里春香【鹿兒島署係員】

佐賀署係員

山下英晃【北薩署係員】

宮崎北部署係員

小崎凌平【北薩署係員】

西都児湯署係員

日當千晶【沖繩署係員】

北薩署係員

田畑駿也【宮崎北部署係員】

大隅署係員

山口雄大【都城支署係員】

向井伸生(宮崎署)

村上英志(屋久島署)

◇定員外職員◇

小河浩幸(熊本署)

園田満男(熊本南部署)

堀川哲郎(熊本南部署)

工藤昭二(大分署)

甲斐信重(宮崎北部署)

岡本勝弘(都城支署)

串間義信(都城支署)

山下秀利(都城支署)

深江長市(宮崎南部署)

福元良昭(北薩署)

松元一二三(鹿兒島署)

《退職》長い間 「苦勞さまでした

3月31日付発令

◇定員内職員◇

山本 博(総務課)

前田道博(総務課)

園田克美(経理課)

迫口 親(保全課)

山内 正(治山課)

井上 誠(西表森林生態系保
全セソタ)

狩野 誠(九州局)

石橋暢生(福岡署)

北里哲治(福岡署)

遠山賢次(熊本署)

深耕富大(熊本南部署)

荒木政雄(大分西部署)

渡邊 豊(大分署)

大平留男(宮崎署)

山田 茂(宮崎南部署)

本田 司(北薩署)

池田定二(鹿兒島署)

樋口 浩(屋久島署)

北本 浩(総務企画部)

桃木康雄(西都児湯署)

徳満千秋(大隅署)

沖繩署係員

松川弘幸【熊本南部署係員】

佐賀署係員

一山隼人【資源活用課係員】

熊本南部署係員

東 佑太【大隅署係員】

宮崎南部署係員

後藤小菜美【沖繩署係員】

北薩署係員

緒方琴音【技術普及課係員】

鹿児島署係員

角田みなみ【森林整備課係員】

宮崎北部署係員

長谷川聡【計画課係員】

宮崎署係員

室木直樹【企画調整課係員】

林野庁出向

増田莉菜【企画調整課係員】

林野庁出向

大園裕也【保全課企画係長】

林野庁出向

小畑 暢【大分署係員】

農林水産省出向

尾野亜裕美【宮崎署係員】

中部局出向

水野沙保里【宮崎署係員】

近畿中国局出向

江口頼雄【西表森林生態系保全センター専門官】

環境省出向

大村俊貴【佐賀署係員】

環境省出向

今村 誠【熊本署森林官】

(担当＝総務課)

民団連携協議会を開く

【宮崎署都城支署】3月9日に、北諸県・西諸県地域民団連携協議会を行いました。

この協議会は市町村森林整備計画などの円滑な策定や、民団が連携して森林整備を推進することを目的に、2011年度に設置し年一回の現地検討会、意見交換会を実施しています。

今年度は、会員約50人参加の下、午前中、管内の長尾国有林にて、地域に適した広葉樹造林

の将来をイメージした、30年生と100年生のイチイガシ人工林を視察しました。

午後は、都城支署にて現地視察に関する意見交換、民・国における林業普及への取り組みについて情報交換を行いました。

九州森林管理局技術普及課から、ケーススタディ地区の事例紹介、北諸県農林振興局から循環型林業推進のための普及指導、西諸県農林振興局からは山村地域の持続的な発展に向けた推進体制について情報提供があり、主伐再造林に向けた課題につい



都云の中の憩いの森
カクレミノの葉は、若いときは3〜5に分裂し、大きくなると単葉に変化することでよく知られ、イントラクションする場合は説明時のアクセントになります。

葉は厚くて全体無毛、葉は単葉で互生し、全縁で3脈あり上面は濃緑で光沢があり、下面は淡緑で脈間に小さい腺点があります。

名前は分裂葉から、昭和の頃まで使われていた雨具、みの(蓑)に例えられていますが、現在では死語となっています。

113 カクレミノ (ウコギ科)

花は球状の散形花序となりますが、この形はウド、ハリギリ、オカウコギなどウコギ科の花の特徴です。果実は球形で緑色から黒色に変化します。外果皮は肉質または多汁質、柱頭は果時まで宿存します。

関東地方以西の暖地、特に海岸近くの林内に生え、日陰によく耐えて生育することからしばしば庭木としても植えられます。九州ではこの山地でも普通に観察できます。樹木園では、入ってすぐの左側、垣根越しに観察できます。



協議会の模様

て意見交換を行いました。今後も民団が連携した林業の推進のため、この協議会を継続していきます。

【お知らせ】地域管理経営計画及び国有林野施業実施計画の策定及び変更の公表について

九州森林管理局では、管内の各森林計画区について、国有林野の管理経営の方向などを示す「地域管理経営計画」を、国有林野の伐採、造林等の箇所別計画量などを示す「国有林野施業実施計画」を、それぞれ5年を1期として順次定めています。

この度、下記森林計画区の平成28年度における地域管理経営計画及び国有林野施業実施計画の策定及び変更について公表しましたのでお知らせします。

なお、公表内容については関係局署に掲示される公表文もしくは九州森林管理局HP (<http://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/>) の「公表事項」をご覧ください。

【計画策定】 遠賀川、五島志岐、大分中部、一ツ瀬川、奄美大島

【計画の変更】 福岡、長崎北部、長崎南部、対馬、白川・菊池川、大淀川、南薩